

令和4年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視 点	4年間の目標	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>① 新学習指導要領に基づくとともに、本校生徒の資質・能力の育成をめざした教育課程の編成・運用を図る。</p> <p>② 生徒の学習意欲を喚起し、基礎学力の定着及び思考力・判断力・表現力を育成する授業展開を行う。</p>	<p>② 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎学力の定着及び思考力・判断力・表現力を育成する授業展開を行い、学力と課題解決能力の向上を図る。</p>	<p>② 思考力・判断力・表現力を育成する授業に向け、学習動画コンテンツの活用やオンライン学習の充実、教材等の工夫に取り組む。</p>	<p>② 生徒の学習意欲喚起に向けた学習動画コンテンツの活用やオンライン学習の充実、教材づくりの工夫ができたか。</p>					
2 生徒指導・支援	<p>① 教育相談体制を充実させ、落ち着いた学校生活を提供するとともに、生徒の心のサポートを行う。</p> <p>② 部活動を更に充実させることにより、人間関係形成力や自己表現力を育成する。</p>	<p>① 生活指導内規を見直すとともに、専門機関等との連携により、個々に応じた生徒の心のサポートを行う体制づくりに努める。</p> <p>② 十分な活動が行えない中においても、部活動のさらなる活性化を図り、生涯に渡り文化・スポーツ活動を継続して行く基盤を育成する。</p>	<p>① 専門機関等との連携や職員相互の情報共有により、個々の生徒に応じた組織的な支援を行う。</p> <p>② 部活動を通じた指導の中で、生徒が主体的に考え、取り組む場面の創出を図る。</p>	<p>① 専門機関等との連携を行ったか。個々に応じた組織的な支援を行えたか。</p> <p>② コロナ禍や体育館改修工事等を踏まえた部活動の実施に対して、生徒の主体性を育成する配慮や工夫ができたか。</p>					

	視点	4年間の目標	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	① 生徒一人ひとりが自己理解を深め、職業観・勤労観を育てることにより、将来を主体的に考える姿勢を育成する。 ② キャリア教育の柱として、進学から将来設計につながる探究活動の充実を図る。	① 進路希望実現に向けて生徒一人ひとりが主体的に考え、将来設計につながる探究活動が実践できる環境づくりに努める。	① 生徒の活動に必要な情報収集と職員同士の情報共有を積極的に行う。生徒一人ひとりの希望や適性に合った進路支援を行う。	① 職員自らが入試説明会等に積極的に赴くなど、進路に関する知識と理解を深め、スキルを向上させることができたか。					
4	地域等との協働	・ 地域社会との交流や連携・協働を通して、地域とのつながり・絆を強化し、「地域とともにある学校づくり」を推進する。	・ 地域社会との交流や連携・協働を通して、地域の一員として、つながり・絆を大切に思う心を育成する。	・ 地域との連携事業への積極的な参加を促進する。 ・ HP等を活用し、効果的な学校の広報、情報発信を行う。	・ これまでの情報収集、発信について見直し、効果的と考えられる方法等を新たに取り入れることができたか。					
5	学校管理 学校運営	① 生徒と向き合う時間を確保するために、組織的な学校運営と校務の効率化を図る。 ② 職員が学校運営上の課題を理解・共有し、安全・安心な学校づくりに邁進するとともに、事故・不祥事防止の徹底をより一層推進する。	① 組織的な学校運営を推進する。 ② 事故・不祥事のない安全・安心な学校づくりを推進する。	① グループ業務の精査と校務の効率化を図る。 ② リスクマネジメント(職員の人権意識や、防災、事故不祥事防止等への意識を高める)の向上に向け、適切な情報提供や研修を行う。	① グループ業務の精査ができたか。 ② リスクマネジメントを推進するための情報提供や職員研修等を実施したか。					